

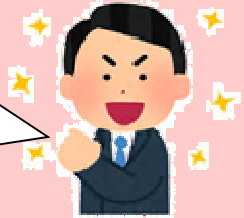
再生可能エネルギーの「ゾーニング」について

①ゾーニングってなに？



ゾーニングの考え方ってよく分からないけど、そもそもゾーニングってなにをするの??

ゾーニングは、地域における理解醸成や利害関係者への配慮、環境への配慮を図りながら、地域の再生可能エネルギー事業に関する促進区域や、保全すべき区域、調整すべき区域などを地図上で明確化(区分分け)するために必要な取組なんだ！



じゃあゾーニングをすることで、地域や環境に配慮した基準が作られるから、地球に優しい取組になるんだね！！

②ゾーニングを行うと何が良くなるの？



ゾーニングが地域や環境に配慮した取組なのは分かったけど、具体的に何が良くなるの??

再エネの活用には利点がある一方で、配慮・解決すべき課題があるんだけど、ゾーニングを行うことで再エネを最大限活用できるようになるんだ！また地域ごとに再エネ導入のためのエリア設定を行うことで、より地域や環境配慮を明確化することができるから、人間だけではなく、動植物にも優しい取組となるんだよ。



③【結論】ゾーニングは地域にとって必要である！



ゾーニングを設定すると、不要な再エネ開発を防げるだけでなく、人間や自然、動植物にも優しい取組になるんだね！

地域の脱炭素化のためには、地域資源である再生可能エネルギーの活用が必要なんだけど、人間の都合だけではなく、自然環境や動植物、景観等にも配慮しながら取り組むことが必要なんだ！
次世代を担う子ども達のため、「はちどりのひとしづく」のように、小さなことからコツコツと取り組むことが大切なんだ！

